

- ◇今月号では2023-2024年度会長に就任されました大谷 肇先生の「会長就任の言葉」が掲載されております。本会の活性化に向けて、会員の拡大、国際交流の充実等、熱く語られました。その中で触れられていますが、コロナ禍で推進されたものとして、様々なオンライン技術の活用があり、学術集会においても、対面での開催とともにストリーミング配信などオンライン活用も存続されていくことでしょう。このことは今月号「談話室」にも記載されています。
- ◇大学における重要な分析化学教育に学生実習があり、私が勤務する大学でも実習が始まりました。大勢の学生が真新しい白衣を着て実習に取り組む姿は、今も昔も変わりませんが、容量分析の手順や操作を撮影した動画を個々の学生が視聴できるようにになりました。これはコロナ禍で実習中止になった学生のため、容量分析の様子が分かるように教員が撮影した動画の再活用です。このようにオンライン活用が学生実習の場にも浸透している現在ですが、初々しい白衣姿の学生の中から、未来の分析化学を担う人材が育つことを願ってやみません。
- ◇末筆ながら、今月号にご執筆賜りました先生方に心より感謝致します。

[T. F.]

- 〈とびら〉  
 多彩な人々との活動を再び楽しもう …………… 江坂 幸宏
- 〈入門講座〉 分離技術：原理から最新技術まで  
 サイズ排除クロマトグラフィー …………… 香川 信之
- 〈講 義〉  
 加硫ゴムのオゾン劣化 …………… 岩瀬 由佳
- 〈ミニファイル〉 マイクロ・ナノの分析化学  
 マイクロ電極基板の作製方法 …………… 鈴木 雅登
- 〈話 題〉  
 近年の水銀分析装置の動向と関連する  
 新規手法 …………… 小崎 大輔

◇ 編 集 委 員 ◇

〈委員長〉 四宮 一 総 (日 大 薬)		
〈副委員長〉 東海林 敦 (東京薬科大薬)		
〈理 事〉 津越 敬 寿 (産業技術総合研究所)		
〈幹 事〉 市場 有 子 (ライオン(株))	稲川 有 徳 (宇都宮大院地域創生科学)	坂 牧 寛 (化学物質評価研究機構)
	村居 景 太 (株)共立理化学研究所)	
〈委 員〉 岩井 貴 弘 (株)日立製作所)	糟野 潤 (龍谷大先端理工)	久保田 哲央 (イジタニ・テクノロジーズ)
	古賀 舞 都 (農 研 機 構)	島田 健 吾 (石福金属興業(株))
	末吉 健 志 (大阪公立大院工)	谷合 哲 行 (千葉工業大先進工)
	永谷 広 久 (金沢大院自然科学)	橋本 剛 (上智大理工)
	原賀 智 子 (日本原子力研究開発機構)	松神 秀 徳 (国立環境研究所)
	三浦 篤 志 (北 大 院 理)	森 勝 伸 (高知大理工)
	盛田 伸 一 (東北大院理)	森山 孝 男 (株)リガク)
		山崎 由 貴 (国立医薬品食品衛生研)

☑ 複写される方へ

日本分析化学会は学術著作権協会(学著協)に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写する場合は、学著協より許諾を受けて複写してください。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3階  
 一般社団法人 学術著作権協会

FAX: 03-3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

なお、複写以外の許諾(著作物の転載願い等)は、学著協では扱っていませんので、直接日本分析化学会へお尋ねください。

ぶんせき 2023年 第6号 (通巻582)

2023年6月1日印刷

2023年6月5日発行

定価1,000円

編集兼発行人 公益社団法人 日本分析化学会

印刷所 〒173-0025 東京都板橋区熊野町13-11

株式会社 双文社印刷

発行所 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-26-2

五反田サンハイツ 304号

公益社団法人 日本分析化学会

電話 総務・会員・会計: 03-3490-3351

編集: 03-3490-3537

FAX: 03-3490-3572 振替口座: 00110-8-180512

© 2023, The Japan Society for Analytical Chemistry

購読料は会費に含まれています。